

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月2日		記入者		連絡先	2685
平成18年度部名	保健福祉部		課名	障害福祉課		課長名 篠崎 正義
平成19年度部名	福祉部		課名	障害福祉課		課長名 原 修
事務事業名	重症心身障害児者通園事業					
予算上の事務事業名	重症心身障害児者通園事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11310		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります					
基本施策名	第3節 障害者の自立支援と社会参加					
施策名	第1施策 自立した生活を実現するための環境づくり					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
(国)重症心身障害児(者)通園事業実施要綱						
(市)市重症心身障害児(者)通園事業実施要綱						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	相模原市障害者福祉計画			障害者を主体とした施策を総合的に推進し、各種サービスを体系的に提供する。実地計画(前期H10~14、中期H15~18、後期H19~22)		
計画年次	10	年度~	22	年度		
4 事業形態の区分	サービス提供			5 事業開始年度	平成15年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
市内に在住する重症心身障害児(者)に対し、通園の方法により日常生活動作、運動機能等に係る訓練、指導等必要な療育を行うことにより、運動機能等の低下を防止するとともにその発達を促し、併せて保護者等に家庭における療育技術を習得させ、もって在宅重症心身障害児(者)の福祉に資することを目的とする。					市内に在住する在宅の重症心身障害児(者)	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
在宅で生活している重症心身障害児(者)が施設に通園して、リハビリ訓練、合同療育リハレッスン、グループ療育、給食(摂食)サービス等を受けるもの。						
実施方法 (福)慈恵療育会 相模原療育園に委託						
定員5名/日						
対象者93名、登録者数15名、延利用者数996名						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
国の法律によって定められた基準に基づいて事業実施しており、他自治体との大きな差異は無い。						
8 事業費の推移 [単位:千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	17,187	17,237	16,285	16,935	16,935	
一般財源	8,587	8,619	8,143	8,488	8,488	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	8,600	8,618	8,142	8,447	8,447	
人件費の合計	413	410	410	410	410	
事業コスト合計	17,600	17,647	16,695	17,345	17,345	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	重症心身障害児(者)通園事業			対象名称 と単位	利用人数(人)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	17,600	17,647	16,695	17,345	17,345	
対象数	1,080	1,037	996	996	996	
単位あたり経費(円)	16,296	17,017	16,762	17,415	17,415	
前年度比		1.04	0.98	1.04	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	1日あたりの平均利用者数	指標式と指標の説明	延べ利用人数 / 開所日数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	4.7	4.5	4.4		
目標	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
目標達成度（%）	93.2	89.0	87.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	増減率（%）	指標式と指標の説明	延べ利用人数（実績） / 前年度延べ利用人数 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	118.6	96.0	96.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	118.6	96.0	96.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		在宅の重症心身障害児（者）は、自宅のみにて生活を送ると運動機能や体幹機能の低下を招きかねない。機能回復訓練や専門の看護スタッフによる介護を受け、日中活動をする場として、施設への通所は欠かせない。さらに家族の介護の負担軽減という観点からも、今後も継続して支援を行う必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 送迎に係る効果的な運行ルートと予約の調整を図る。 福祉事務所、児童相談所等から実施施設に利用登録者を増やす働きかけを行う。			1 5 課題として認識されたこと 国の求める標準人数（5人を標準とする定員）に利用平均をできるだけ近づけられるようにすること。 在宅重症心身障害児（者）の日中活動の場として、今後受け入れ態勢の整備を図っていく必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			